

令和4年度“「長久手市役所の仕事」通知表”の作成 ～長久手市行政評価・外部評価～

防災事業

くらし文化部 安心安全課

まちづくり、まずは笑顔でこんにちは

長久手市はあいさつ運動に取り組んでいます

1 事業概要

◆事業名

防災事業

◆事業の開始の背景、経緯等

災害時における市民の安全を守るため、防災力の向上を図る。

2 事業の実施体制

◆組織体制、人員

(R3年度体制)

- 課長 × 1
- 担当課長 × 1
- 課長補佐 × 1
- 係長 × 1
- 係員 × 4 人（うち 1 人再任用職員）
- 会計年度任用職員 × 1

3 事業目的等①

◆事業内容（どのような事業なのか）

防災関係施設・機材の整備点検を始め、市民の防災力向上に向けて、防災士の育成や災害情報伝達網を拡充していく。

◆事業対象（誰、何を対象にしているか）

安心メール登録者を始めとする市民
（安心メールとは、市が行っている登録制のメール配信サービスです。）

3 事業目的等②

◆事業意図（対象をどのような状態にしたいか）

多くの市民が保有する携帯端末等に、災害時だけでなく平時から安心メールを届けることで、防災に関する情報の周知や啓発を市民一人一人に直接行い、自助・共助を促すことにより、地域防災力の向上に繋げる。

◆事業を構成する事務事業【今後の方向性】

① 防災士育成促進事業

② 河川カメラシステム事業

③ 避難所環境整備事業

4 成果推移

◆成果指標（単位）

安心メール登録者数

◆指標の設定根拠

登録者数の拡大は、情報伝達者数の拡大に繋が
り、自助・共助の促進に繋がるため。

◆数値目標の根拠

前年度比10%増

5 これまでの振り返り

◆目標達成状況・分析コメント

積極的な登録者勧誘を実施しており、登録者の拡大に繋がっている。

◆活動エピソード

R2, 3年度はコロナ禍によりイベント等での登録者勧誘が困難だったが、広報掲載、市ホームページ掲載、チラシの配布等により登録を呼びかけた。

◆改善ポイント

職員と直接接触のない市民へも登録拡大を進める。
また、配信する内容について、自助・共助の促進に繋がるものとなるよう心がける。

6 事業の今後

◆事業の今後の方向性

今後も安心メールの登録者を増やすことで、自助・共助を促し、地域防災力の向上に繋げる。

◆事業の中長期の目標

10年後を目途に20,000人の登録を目指す。

7 事業のまとめ

◆事業の課題など

本件「防災事業」だけでなく、「防災訓練事業」や「自主防災活動支援事業」など、様々な事業により地域防災力の向上を目指しているが、災害時によく聞かれる「まさか自分が」という言葉に表れるように、多くの人は防災を「他人事」と思いがちであり、訓練や講習会への参加にも「やらされ感」を感じている。

◆外部評価実施者に助言をもらいたいことなど

過去の災害事例からも分かるように、防災では「自助」「共助」が最も重要である。

「未災地」である本市の市民に防災を「自分事」「自分たちの事」として捉えてもらうための助言をいただきたい。